

平成28年度特別計上経費に関する事業について

受診勧奨対策経費

事業名		実施内容	実施時期	経費
新規	事業者健診データ取得に係る訪問・文書勧奨委託事業	事業者健診データ未取得事業所に対し、訪問を中心としたデータの取得勧奨を外部委託にて実施。	28年9月～29年3月	2,236千円
継続	特定健診未受診者への受診勧奨(文書勧奨)	特定健診未受診者への文書勧奨(無料健診・集団健診の案内)を実施。対象60,000人	28年9月	5,544千円 (うち郵送費4,500千円)
		28年度支部予算枠 9,911千円…①	小計	7,780千円…②

データヘルス計画

事業名		実施内容	実施時期	経費
継続	健康講座の実施(生活習慣病予防、メンタルヘルス対策等)	職場への出前健康講座の実施。年間130回	28年7月～29年3月	5,886千円
継続	血管年齢測定機、血圧計等の貸出	事業所に対して、血管年齢測定機、血圧計等の測定機器の1週間レンタルを行う。	28年4月～29年3月	2,330千円 (うち郵送費450千円)
		28年度支部予算枠 6,104千円…③ (その他の保健事業)	小計	8,216千円…④

●予算枠合計16,015千円(①+③)の範囲内で、事業を計画。超過分は、特別計上経費の扱いとなる。

●28年度実施計画は、②7,780千円+④8,216千円=15,996千円となり、予算枠を超過しないため、特別計上経費は生じない。

広報・意見発信に係る経費

項目	実施時期	経費
紙媒体による広報	28年4月～29年3月	4,332千円
地方自治体や関係団体との連携強化(京都府との連携によるセミナー開催)	28年5月～29年3月	524千円
28年度支部予算枠 4,920千円	計	4,856千円

- 支部予算枠を超過する部分が特別計上経費となる
- 予算枠4,920千円の枠内で、28年度事業を計画しているため、特別計上経費は生じない。